

研究種目：基盤(C)
 研究期間：2006～2009
 課題番号：18606004
 研究課題名（和文） 危機言語ツングース諸語に関する記述言語学的研究

研究課題名（英文）

研究代表者 風間伸次郎

研究分野：社会開発と文化
 科研費の分科・細目：
 キーワード：原文テキスト、危機言語、現地調査、ツングース語

1. 研究計画の概要

1. 海外現地調査による資料収集夏休みおよび春休み期間を利用して、沿海州・アムール地域での現地調査を行う。
2. 研究会発表とコーパス作成。
3. 研究成果の刊行と現地還元。

2. 研究の進捗状況

1. に関して、毎年 2 度もしくは 3 度の現地調査を行ってきた。
2. に関して、下記のような学会発表を行った。コーパスの構築も進んでいる。
3. に関して、下記のような研究成果を刊行し、現地にも発送してきた。

3. 現在までの達成度

上記のように、すでに 100% 近く十分にその計画を達成しているといつてよい。

4. 今後の研究の推進方策

今後も粛々と同様のペースで着実に成果をあげていくことに尽きる。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 8 件)

風間 伸次郎: "ウデヘ語の「複数」を示す要素について" 環北太平洋の言語(津曲敏郎編)(北海道大学大学院文学研究科) 14. 103-118 (2007)

[学会発表] (計 2 件)

日本言語学会の第 133 回大会、137 回大会

[図書] (計 7 件)

風間 伸次郎(採録・訳注): "ナーナイの民話と伝説 10" 北海道大学大学院文学研究科. (2007)

[産業財産権]

○出願状況 (計 0 件)

○取得状況 (計 0 件)

[その他]